

造幣局における新型コロナウイルス感染症の感染者の発生について

【概要】

令和4年2月9日（水）、造幣局職員3名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。

【当該職員Aの従事状況】

- 当該職員A（男性、50代、大阪府在住）は、造幣局本局において、貨幣製造業務に従事しております。なお、外部の方と接する業務は行っておりません。
- 当該職員Aは、2月5日（土）以降は、勤務していません。

【当該職員Bの従事状況】

- 当該職員B（男性、40代、大阪府在住）は、造幣局本局において、貨幣製造部門の監督業務に従事しております。なお、外部の方と接する業務は行っていません。
- 当該職員Bは、2月5日（土）以降は、勤務していません。

【当該職員Cの従事状況】

- 当該職員C（男性、20代、大阪府在住）は、造幣局本局において、貨幣製造業務に従事しております。なお、外部の方と接する業務は行っておりません。
- 当該職員Cは、2月2日（水）以降は、勤務していません。

【対応】

- 造幣局においては、保健所が行う感染経路や濃厚接触者の特定のための所定の調査に協力してまいります。
- 当該職員が業務に従事していた場所を中心に、広範に消毒・清掃を行いました。
- なお、現時点において、発熱等の症状がある職員は業務に従事していません。

連絡・問い合わせ先 独立行政法人造幣局
総務部広報官
電話（直通） 06-6351-5105